

2023年1月31日
商工中金

持続可能な社会の実現に向けて ESG 経営に取り組む 株式会社メイワパックス様に対し、ポジティブ・インパクト・ファイナンスを 適用した総額 15 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献しています。

商工中金（大阪支店）は、株式会社メイワパックス様（本社：大阪府柏原市、代表者：増田 淳様）に対し、総額 15 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、山陰合同銀行、静岡銀行、京都中央信用金庫、高知銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、国内に複数の製造拠点を有し、プラスチックフィルムを素材とする多用途の軟包装商品を企画から販売までワンストップで、安定的に供給しています。

今回、同社は持続可能な社会の実現に向けて、CO2 排出量の抑制や地元人材の継続的な採用、健康・安全に配慮した働きやすい職場環境の整備の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社 KPI 詳細は、商工中金 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	15 億円（タームローン）	
アレンジャー兼エージェント	商工中金	6 億円
参 加 金 融 機 関	山陰合同銀行	3 億円
	静岡銀行	3 億円
	京都中央信用金庫	2 億円
	高知銀行	1 億円
契 約 締 結 日	2023 年 1 月 24 日	

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社メイワパックス様の概要】

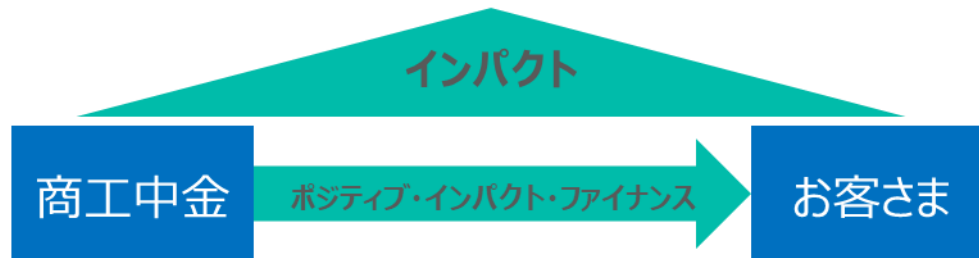
所在地	大阪府柏原市円明町 888-1	資本金	3億5,000万円
代表者	増田 淳 様	従業員数	933名(2022年10月現在)
業種	軟包装商品等製造業	設立	1966年10月

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

社会全体のサステナビリティ向上 (環境・社会・経済)



- お客さまの経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献

- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダー（仕入/販売先・従業員・地域関係者等）との共感・関係強化